

教科（科目の種類）	学科名	学年	単位数	履修期間
数学	普通科	2年	2単位	通年・2カ年
	科目名	数学B		

目標	ベクトル，数列または確率分布と統計的な推測について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに，それらを活用する態度を育てる。
概要	数列とベクトルについて理解を深め、基本知識を定着させることを目標とする。
授業計画	<p>① 1学期前半計画 数学B「ベクトルとその演算」「ベクトルの平面図形」 中間テスト</p> <p>② 1学期後半計画 「空間のベクトル」 期末テスト</p> <p>③ 2学期前半計画 「等差数列」「等比数列」 中間テスト</p> <p>④ 2学期後半計画 「いろいろな数列」「階差数列」 期末テスト</p> <p>⑤ 3学期計画 「漸化式と数学的帰納法」 学年末テスト</p>
評価の観点	<p>「興味・関心・態度」「数学的な見方や考え方」「数学的な技能」「知識・理解」の4観点を「授業への取り組み」「定期試験」「提出物」などをもとに総合的に評価する。</p> <p>(1)定期テスト（年間5回） 学期ごとに中間考査・期末考査を実施する。ただし3学期は学年末考査のみ。また、習熟度別授業を展開しているので、適宜、習熟度に応じたテスト（各試）を実施している。</p> <p>(2)到達度診断テスト（年間3回予定） 定期考査の2・3週間前に学習内容の到達度を確認する目的で実施。到達度の低い分野は、再度、定期考査の出題範囲に盛り込まれる。</p> <p>(3)提出物 授業の進度に応じた課題プリントや問題集、定期考査等の誤答直し、長期休業中の課題等を提出させる。</p> <p>(4)授業 授業に対する取り組み状況（説明を聞く、問題を解く、発問に応える等、主体性があるか）を評価する。</p>
教材	教科書：数研出版「改訂版 新編 数学B」 副教材：数研出版「Study-Upノート 数学B」
履修上の注意	